

令和6年地方公務員給与実態調査結果のポイント

ラスパイレス指数(全団体加重平均)

○ 令和6年4月1日現在 98.8 (前年 98.8 ±0)

※ラスパイレス指数:全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。

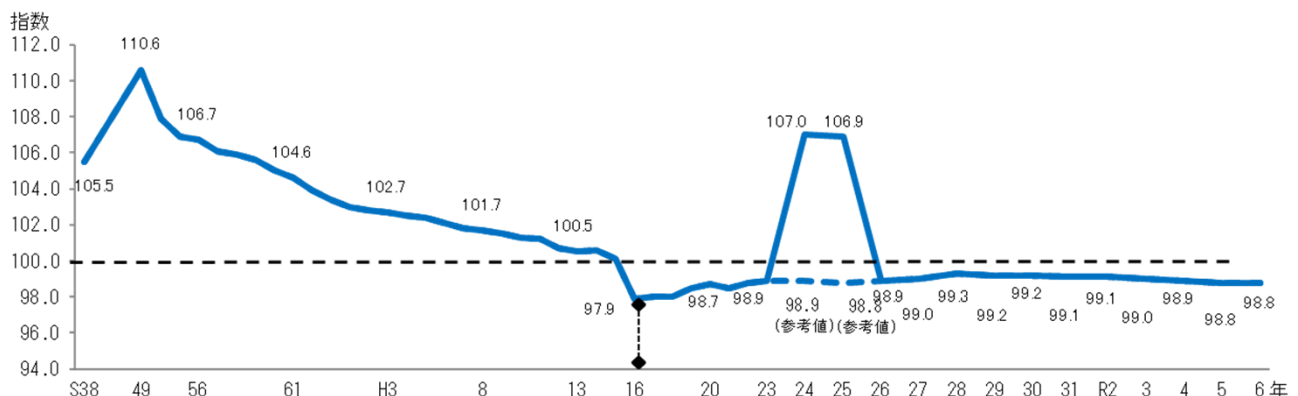
(1) 団体区分別平均

区 分	S49.4.1	R5.4.1	R6.4.1	増 減	
				S49→R6	R5→R6
全地方公共団体平均	110.6	98.8	98.8	△ 11.8	0.0
都道府県	111.3	99.6	99.7	△ 11.6	0.1
指定都市	116.1	99.9	99.8	△ 16.3	△ 0.1
市	113.8	98.6	98.6	△ 15.2	
町 村	99.2	96.3	96.4	△ 2.8	
特別区	—	98.6	98.4	—	

(2) 団体区分別最高値・最低値

区 分	R6.4.1	
	最高値	最低値
都道府県	102.2 静岡県	96.3 鹿児島県
指定都市	102.3 仙台市	98.2 相模原市
市	103.5 兵庫県芦屋市	91.5 北海道夕張市・新潟県佐渡市
町 村	103.3 京都府大山崎町	76.9 沖縄県多良間村
特別区	100.6 中央区	96.0 荒川区

(3) ラスパイレス指数の推移



※参考値:給与改定・臨時特例法による国家公務員の給与削減措置がないとした場合の値